

「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」 を目指して

問い合わせ／総合政策課(内線2236)

平成17年10月1日、鴻巣市、吹上町、川里町が合併し、新たな鴻巣市の歴史がスタートしました。新市のまちづくりの基本方針として策定した「新市建設計画」に基づき、本市は着実な発展を遂げてきました。本計画の期間が令和2年度をもって満了することを機に、合併後に「三地域の均衡ある発展と一体性の確立」を目指す象徴として制定したシンボルマークを4月1日から新たな市章とします。

そして、新型コロナウイルス感染症の拡大が、市民の皆さんの暮らしに大きな影響を与えているなか、「花と緑の都市」を宣言し、市民の皆さんが心を一つに、花や緑を守り育てながら、市民協働によるまちづくりを進めることで、将来都市像である「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」を目指します。

新鴻巣市章(現行のシンボルマーク)



4月1日から鴻巣市章が新しくなります

合併1周年を記念して、平成18年10月1日にシンボルマークとして制定。鴻巣の頭文字「K」をメインモチーフとし、左側が自然と緑、伸びやかに育つけやき、右側が飛躍、はばたくコウノトリ、中央にパンジーをイメージした円を配置することにより、全体で優美なひな人形を表している。

12月14日に「花と緑の都市」を宣言しました

《花と緑の都市宣言》

わたしたちのまち鴻巣は、全国有数の花の産地・流通拠点として「花」に親しむ文化を育み、荒川や元荒川、広大な田園地帯など豊かな「緑」を生かしつつ、個性的なまちとして発展してきました。

新たな時代を生きるわたしたちは、先人の英知と努力により築かれたこの豊かな地域を継承し、花や緑を守り、育て、生かしながら、全ての人が健康でいきいきと暮らし続けることができるまちを目指すため「花と緑の都市」を宣言します。

- 1 わたしたちは、鴻巣の誇りである花を愛し、四季の移ろいを楽しみながら、花とともに成長し、笑顔いっぱいのまちを創ります。
- 2 わたしたちは、豊かな自然とともに生き、わたしたちの生活に安らぎと活力を与えてくれる緑を守ります。
- 3 わたしたちは、花と緑にあふれた潤いと彩り豊かな郷土を、次代を担う子どもたちにつなげます。

